

国際学術情報収集援助金実施要項

1. 本研究科の学生が国外で開催される国際的な学術集会等へ、積極的に参加することを援助するために、国際学術情報収集援助金を設定する。
2. 国際学術情報収集援助金には、連合農学研究科予算（運営費交付金）を充当する。
3. 学生に支給する援助金の上限は30万円とする。（出張旅費等。）
募集予定者数は、10名とする。
対象学生は、申請時1・2年次生。ただし、休学者を除く。
なお、10名の実施合計額が予算内で追加実施可能な場合は、11人目以降を繰り上げて採択をする場合がある。（追加採択する時、それ以降に実施する出張を対象）
また、予算状況によって、2次募集を行う場合もある。
4. 援助金の支給は、申請する学生が筆頭者として発表する場合に限り、原則として在学中1回を限度とする。
なお、下記の場合は、申請することができない。
1) 当該国際学会等に出席するための援助金が、他の団体等から支給される場合。
2) 留学生が、出身国で開催する学会に参加する場合。
5. 国際学術情報収集援助金を希望する学生は、『国際学術情報収集援助金受給申請書』によって、申請するものとする。
また、主指導教員等への周知は、実施前年度の12月の所定期日に通知する。
申請書の受付期間は、実施前年度の1月の所定期日必着とする。
申請結果については、実施前年度の3月上旬の所定期日に主指導教員及び申請学生へEメールで通知する。
6. 応募の対象となる国際学会等の開催期間は、原則実施年度の4月1日～3月25日とする。
7. 援助金支給者の選考は、3号代議委員（研究科長補佐）及び4号代議委員から構成される選考委員会が行う。
ただし、選考委員が指導教員となっている学生の選考については、当該選考委員は選考に参加できない。
8. 選考委員会は、応募学生について、別に定める選考基準に従って援助金支給候補者を選定し、候補者リストに順位を付して研究科長に答申する。
9. 研究科長は、代議委員会の議を経て、援助金支給者を決定する。
10. 出張手続きをして国際学術会議等に参加した学生は、国際会議等終了後2週間以内に、「国際学術情報収集援助金報告書」及び「出張報告（記録）書」並びに「搭乗券の半券、領収書」を提出しなければならない。

附則 この要項は、平成19年10月1日から施行する。

附則 平成19年度第2回の募集にあつては、上記の記載のかかわらず、平成19年11月1日から平成20年3月31日までに開催される国際会議等を対象として募集し、応募締め切り日を10月12日（第2回募集）とする。

附則 この要項は、平成26年12月15日から改正する。

附則 この要項は、令和4年12月12日から改正する。

国際学術情報収集援助金支給候補者選考基準

国際学術情報収集援助金支給候補者は、「国際学術情報収集援助金受給申請書」の記載内容について、下記に従って選考する。

1. 援助金支給候補者の順位は、申請者の「業績」に基づいて決定する。
2. 「業績」については、学生からの申告に従って下記の基準によって評点を決定する。
ただし、その際には、「雑誌論文のコピーあるいは別刷り」、「学会の講演要旨」等、各業績に関して何らかの証拠書類が提出されていないものは、「業績」として勘定しない。
また、「業績」には、連合農学研究科入学以前の「業績」も含む。

「業績」に関する評価基準

項目 1：原著論文（応募学生が筆頭著者として学術雑誌・学会誌に発表した論文）

国際的な学術誌に掲載された英文論文	30点
※国際的な学術誌には、インパクトファクターが付いていること	
国内の学術誌に掲載された英文論文	20点
国内の学術誌に掲載された和文論文	10点

項目 2：著書（応募学生が筆頭著者の著書に限る）

単著	30点
共著	20点
分担執筆	10点

項目 3：総説、解説等（応募学生が筆頭著者のものに限る）

10点

項目 4：学会発表（応募学生が発表した講演に限る）

国際会議	8点
国内学会	5点

評点の算出：各候補者の業績に関する評点の総和を、各選考委員の当該候補者に対する評点とする。

令和7年度国際学術情報収集援助金受給申請書

[Application form]

Financial Support for Attending International Conferences in 2025

申請者氏名 Name of applicant		学籍番号 Student ID No.	
配置大学・専攻 Belonging university			
主指導教員氏名 Name of main supervisor			
出席を予定している国際会議等名 Name of international conference			
開催国 Hosting country			
開催場所 Venue	(開催場所は都市名、及び州名または県名を記すこと) Please specify the name of hosting city, province (or prefecture)		
開催期日 Duration	年 月 日 ~	年 月 日	
	From / / To	/ /	(yyyy/mm/dd)
主催団体名 Hosting organization			
発表演題・発表者 (講演要旨を添付すること) Title of presentation and name of presenter (Please attach the abstract)			
申請者の研究業績 (公表論文等の別刷および口頭発表の場合は講演要旨を添付すること) Research achievements of applicant. (Please attach the photocopy of published journal or photocopy of abstract for oral presentation)			

国際学術情報収集援助金実施報告書

[Report form]

Financial Support for Attending International Conferences

連合農学研究科長 殿

To Dean

令和 年 月 日
Date: / / (yyyy/mm/dd)

1. 主指導教員氏名・学生氏名等 Name of student and supervisor			
主指導教員氏名 Main Supervisor			
学生氏名 Student		配置大学 University	
2. 参加国際会議等名・開催地 Name of international conference and venue			
会議等の名称 Name of International Conference		開催国 Country	
		開催地 Place	
3. 当該会議等で得られた成果 Progress achieved from the conference			
4. 当該会議等での受賞等 Awards			
5. 出張期間 Duration of travel			
期間 Duration	自令和 年 月 日 From / /	至令和 年 月 日 To / /	(日間) (consecutive days)